



「北海道大学アカデミッククラウド」の構築について

～全国の大学研究者が利用できる国内最大規模の学術クラウドシステム～

北海道大学情報基盤センター「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点」では、2,000台以上のバーチャルマシン¹を運用できる国内最大規模の学術クラウドシステム「北海道大学アカデミッククラウド」の運用を、平成23年11月より開始する予定です。

本システムは「学際大規模計算機システム」の一部として、170テラフロップス²を超える演算性能を有するスーパーコンピュータシステムとともに構築・運用され、全国共同利用施設として全国の大学関係の研究者に対してサービスを提供するものです。

本システムにより、計算機1台あたりの消費電力を1/5～1/10に削減することでグリーンITの実現に貢献するとともに、大学、研究機関等における情報資源の効率化・最適化を実現することが期待されます。

【用語説明】

1. バーチャルマシン

仮想化された計算機であり、物理的な1台の計算機に多数の仮想的な計算機を運用することで、消費電力や管理コストを大幅に削減することができる。

2. テラフロップス (TFLOPS)

演算性能の単位であり、1テラフロップスは1秒間に1兆回の計算（浮動小数点演算）を実行できることを意味する。

お問い合わせ先

所属・職・氏名：北海道大学情報基盤センター（情報環境推進本部情報推進課総務企画担当 なみづか 浪塚）

TEL: 011-706-2923 E-mail: soumu@oicte.hokudai.ac.jp

URL: http://www.hucc.hokudai.ac.jp/gakusai_info.html